

「 美術Ⅲ 」(指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
芸術	美術Ⅲ	3	2	日文「高校美術3」

到達目標 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な目線で主題をとらえ、作品を制作する。 ・表現することの楽しさを味わい、人に伝わる表現活動を行う。
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の作品鑑賞、批評を積極的に行う。 ・アイデアが形になる過程を重視する授業展開を行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	仮面・マスクの制作	仮面の文化を知り、自ら仮面の制作を行う。粘土で造形した原型に石膏シートを貼り付けて制作する。	作品点に加え、出席点、提出点、作品に 取り組む意欲や完 成度、創造性などで 総合的に評価する。	造形物としての仮面の制作に工夫 やアイデアが施されているか。 ユニークかつオリジナルな仮面が 制作されているか。
5月				
6月				
7月	うちわの制作	シルクスクリーン技法で文様をプリントしたうちわの制作		作業の丁寧さ。色彩、配置などによ ってうちわが美しくデザインさ れているか。
8月	風景スケッチ	校舎内の自分の好きな場所の風景をスケッチする。		よく観察して描写されているか 画面が美しく配置構成されている か
9月				
10月	銅版画	「おしゃれな魚」をテーマにした銅版画の制作		銅版画の特徴を利用した作品制作 が行われているか
11月				
12月	樹脂によるペーパーウェイト	封入樹脂によるペーパーウェイトの制作		工夫のある作品制作がなされてい るか
1月				
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。